

環境活動レポート

対象期間：2022年1月～12月



改訂日 令和5年2月10日

発行日 令和5年1月10日

株式会社 雑用社

1. 組織の概要

(1)事業所名 株式会社雑用社
 (2)代表者 代表取締役 大国谷 一史
 (3)環境管理責任者(問合せ先) 三國 敬太
 電話: 03-3888-0088 FAX: 03-3888-0083
 e-mail: info@zatuyo.co.jp

(4)所在地 〒120-0025 東京都足立区千住東1-2-5

(5)事業内容 組織図

・設立年月日 昭和57年1月10日 代表取締役
 大国谷 一史
 ・売上高 232百万円(令和4年度)
 ・資本金 1千万円 専務
 角田 正彦
 ・従業員数 21人
 ・延べ床面積 253.65㎡
 ・主なる事業内容

貨物軽自動車運送事業

廃棄物収集運搬業 一般廃棄物 普通ごみ、廃家電
 産業廃棄物 廃プラスチック類、ガラス・コンクリート・陶磁器くず、木くず、繊維くず、紙くず、金属くず、がれき類(石綿含有産業廃棄物含む)

・許可証、登録証一覧

許可の種類	許可者	許可番号	許可年月日	有効期限
一般廃棄物 収集運搬業	足立区長	第1108	R4. 2/1	R6. 1/31
産業廃棄物 収集運搬業	東京都	第1300045180	R4. 1/31	R9. 1/30
	埼玉県	第01107045180	H30. 5/10	R5. 4/24
	神奈川県	第01402045180	H30. 5/22	R5. 3/25
	千葉県	第1200045180	R4. 12/12	R9. 12/11

・貨物軽自動車運送事業用車両

1t幌 2台
 軽幌 3台
 軽箱 2台
 軽ワゴン 2台
 2t 幌 2台

・営業用車両

乗用車 1台

・廃棄物収集運搬車両

車名	車番	用途
2t ダンプ	足立 400 い 63-74(青ナンバー)	一般廃棄物
2t ダンプ	足立 400 み 28-74	一般廃棄物
2t パッカー	足立 800 い 49-74(青ナンバー)	一般廃棄物
2t パッカー	足立 800 そ 60-48	産業廃棄物
2t アームロール	足立 400 い 63-73(青ナンバー)	産業廃棄物
2t アームロール	足立 400 ま 65-44	産業廃棄物
2t 箱	足立 102 あ 51-60(青ナンバー)	産業廃棄物
2t 箱	足立 102 あ 71-80(青ナンバー)	産業廃棄物
軽幌	足立 480 れ 40-92	一般廃棄物

・収集運搬の実績

777トン(令和4年度)

・収集運搬料金

種類、数量、排出場所や状況により異なります。

フリーダイヤル012-012-8889までお電話ください。

無料でお見積りいたします。

環境方針

株式会社雑用社は一般廃棄物及び産業廃棄物の収集運搬業者として
以下5つの重点項目を掲げエコアクション2.1に取り組み
地球環境問題の継続的改善に努める事を誓約します。

- (1) 車の運転、整備においてはエコ運転、エコ整備を行い
燃費の向上については、二酸化炭素排出量の低減に努めます。
- (2) 事務所の電気、ガス、水道の利用量の削減に努めます。
- (3) 受託した廃棄物からリサイクル可能なものは回収に努めます。
- (4) 購入資材のグリーン購入に努めます。
- ⑤ 環境法規制の遵守のみにとどまらず、進んで清掃活動等を行なう
事で、地域の環境保全に貢献します。
- ⑥ 環境経営方針を全従業員に周知する。

令和5年1月10日
株式会社 雑用社
代表者 大国谷 一

4. 環境目標と実績

当社の環境負荷を改善へ向けて環境目標を設定した。

活動期間：2022年1月～12月

	単位	基準年 2021年1月～12月 実績値	2022年1月～12月		評価
			目標値	実績値 (削減率or増加率)	
二酸化炭素排出量の削減	kg-CO2	78,054	76,493	-2%	×
			78,547	0.63%	
ガソリン使用量の削減	ℓ	13,833	13,556	-2%	△
			13,759	-0.53%	
軽油使用量の削減	ℓ	15,737	15,422	-2%	×
			15,966	1.46%	
電気使用量の削減	kWh	10,185	9,981	-2%	×
			10,523	3.32%	
都市ガスの削減	m ³	374	367	-2%	◎
			338	-9.63%	
排水量の低減	m ³	259	254	-2%	◎
			239	-7.72%	
一般廃棄物の削減	Ton	480	470	-2%	◎
			467	-2.71%	
産業廃棄物の削減	Ton	338	331	-2%	◎
			309	-8.58%	
リサイクルの促進	Ton	30.31	30.92	2%	×
金属資源回収の促進			26.20	-13.56%	
古紙回収の促進	Ton	38.58	39.35	2%	×
			26.72	-30.74%	
化学物質使用量の削減	kg	PRTR 対象物質はありません			
購入資材の グリーン購入率の向上	%	100%	100%	±0%	◎
			100%	±0%	

◎目標達成 △目標未達但し基準年より改善 ×目標未達

業務量増加に伴い各環境負荷値は上昇している。

燃費の改善をより徹底して行うことによって業務対排出費の割合を低く抑える活動が必要となる。

※電力の二酸化炭素排出量は、東京電力令和5年度調整後排出係数0.441kg-CO2/kWhで算出

※グリーン購入に関しては、コピー用紙、養生テープ、ガムテープが主なもの。これらは、全て環境配慮品であった。

中期目標

	単位	基準年	2023年		2024年		2025年	
		2022年	目標値		目標値		目標値	
二酸化炭素排出量の削減	kg-CO2	78,547	76,976	-2%	75,405	-4%	73,834	-6%
ガソリン使用量の削減	ℓ	13,759	13,484	-2%	13,209	-4%	12,933	-6%
軽油使用量の削減	ℓ	15,966	15,647	-2%	15,327	-4%	15,008	-6%
電気使用量の削減	kWh	10,523	10,313	-2%	10,102	-4%	9,892	-6%
都市ガスの削減	m ³	338	331	-2%	324	-4%	318	-6%
総排水量(または取水量)の削減	m ³	239	234	-2%	229	-4%	225	-6%
リサイクルの促進 金属資源回収の促進	Ton	26.20	26.72	2%	26.99	3%	27.25	4%
古紙回収の促進	Ton	26.72	27.25	2%	27.52	3%	27.79	4%
化学物質使用量の削減	kg	PRTR 対象物質はありません						
購入資材のグリーン購入率の向上	%	100	現状維持		現状維持		現状維持	

5. 環境活動計画、取組結果とその評価、次年度への取組

当社環境活動への理解が浸透し始め、取組がなされた。
次年度に向けてはエコドライブでの教育や社員交流を行い、意識向上を図りたい。

環境目標	取組み	結果	評価	次年度取組
自動車燃料の削減	<ul style="list-style-type: none"> ・エコドライブについての勉強会を開く ・渋滞情報の積極的活用 ・アイドリングストップ ・急加速・急停車の防止 ・エアコンの控え目使用 ・各車両の走行距離を集計する ・燃料添加剤 	前年に比べ仕事量が増加し排気量が増加したが、ほぼ前年と横ばい。目標値は達成できなかったが、前年と比べ売り上げ、仕事量が増えたのを踏まえるとある程度の成果は出たと思われる。	△	例年に比べ現場数が増えたこともあり、排気量が増加している。対策としては、エコドライブに加え、相乗りの励行は引き続き行う。 さらに、車体のメンテナンスを定期的に行い、燃費の向上による排気量の削減、道路の混雑状況を逐一調べながらの走行などを心がける。 また、裏道や渋滞回避ルートを新人に教える。
電力の削減	<ul style="list-style-type: none"> ・空調温度の適正化(暖房20℃、冷房28℃) ・節電シールの貼り付けとポスター掲示 	使用電力が増加した。	△	節水、節電のエコアクションについて、新人に教育する。
都市ガスの削減	<ul style="list-style-type: none"> ・シールの貼り付けとポスター掲示 ・冬季は厚着してガスストーブの使用を控えめにする。 	使用ガス量が減少した。	◎	継続して実施
水道水使用量の低減	節水シールの貼り付けとポスター掲示	使用水道水が減少した。	◎	継続して実施
金属資源回収の促進	金属資源回収を全社員及びアルバイトに呼びかける。	金属製品の回収量が減少した。	△	積極的な回収を新人、アルバイト含め呼びかけしていく。
古紙回収の促進	雑誌、新聞紙などの古紙資源回収を全社員及びアルバイトに呼びかける。	古紙の回収量が減少した。	△	電子機器の普及により紙媒体は年々減少傾向にあるが、全社員に積極的な回収は呼びかけしていく。
グリーン購入	コピー用紙を再生紙利用。 ガムテープ、養生テープを増やす。	コピー用紙は、再生用紙を利用した。 ガムテープ、養生テープも環境配慮品を購入した。	◎	継続して実施。

6.環境関連法規等の遵守状況の確認及び評価の結果、訴訟等の有無

主要な法規	確認内容	評価結果
廃棄物の処理と清掃に関する法律	産業廃棄物管理票交付等状況報告書を提出	2022/5/31提出
	契約書確認	問題なし
	保管所技術基準の遵守	対象施設なし。
都民の健康と安全を確保する環境に関する条例	・ディーゼル車の排出ガス規制遵守	問題なし
	・アイドリングストップの励行	問題なし
家電リサイクル法	家電リサイクル券の購入	問題なし
小型家電リサイクル法	リサイクル業者に販売	問題なし
フロン排出抑制法	業務用エアコンは全て簡易点検を3カ月に一回以上行う	問題なし

環境関連法規への違反はありません。なお、関連当局よりの違反等の指摘は、過去三年間ありません。訴訟もありません。

7.代表者による全体評価と見直しの結果

2022年は作業員が減り、新人が入ってこない中で例年に比べ仕事量が増え、売り上げも前年度に比べ増加しました。現場数増加により燃料使用量が増加したため、効率の良い配車、エコの呼びかけを行うことでムダを省くよう取り組んでまいります。

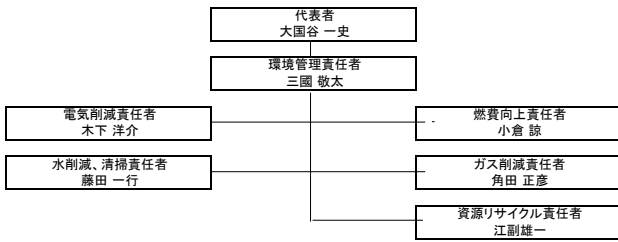
また、第二ビルの稼働に関して、引き続き効率的な利用改善を行ってまいります。駐車場の有効活用だけでなく、保管品の出し入れなど、スムーズな作業を心がけます。

今後もエコアクション21に継続的に取り組み、環境活動の結果を得るべく努力をしたいと考えております。

以上

作成	作成日
環境管理責任者 三國	2023/1/10

株式会社雑用社 エコアクション21実施体制



環境経営システム 役割・責任・権限表	
役割・責任・権限	
代表者	<ul style="list-style-type: none"> 環境経営に関する統括責任。 環境経営システムの実施に必要な人、設備、費用、時間、技能、技術者を準備。 環境管理責任者を任命。 環境方針の策定・見直し及び全従業員へ周知 環境目標・環境活動計画書を承認。 代表者による全体の評価と見直しを実施。 環境活動レポートの承認。 経営における課題とチャンスの明確化。
環境管理責任者	<ul style="list-style-type: none"> 環境経営システムの構築、実施、管理。 環境関連法規等取りまとめ表の作成 環境関連法規等取りまとめ表に基づく遵守評価の実施。 環境目標・環境活動計画書を作成。 環境活動の取組結果を代表者へ報告。 環境活動レポートの作成。 環境負荷の自己チェック及び環境への取り組みの自己チェックの実施。 環境活動の実績集計。 環境関連の外部コミュニケーションの窓口。 環境活動レポートの作成、公開(事務所に備付けと地域事務局への送付) 従業員に対する教育訓練の実施 環境活動計画の実施及び達成状況の報告。 特定された項目の手順書作成及び運用管理 特定された緊急事態への対応のための手順書作成 問題点の発見、是正、予防処置の実施。
燃費向上責任者	<ul style="list-style-type: none"> エコ整備の実施 従業員に対するエコ運転教育の実施 車両毎の月々の燃費を集計する。
電気削減責任者	<ul style="list-style-type: none"> 従業員に対する電気削減の啓蒙活動。 月々の電気の使用量を集計する。
ガス削減責任者	<ul style="list-style-type: none"> 従業員に対するガス削減の啓蒙活動。 月々のガスの使用量を集計する。
水削減責任者	<ul style="list-style-type: none"> 従業員に対する水削減の啓蒙活動。 月々の水の使用量を集計する。 月に1度の水道メーターのチェックを実施。
清掃責任者	<ul style="list-style-type: none"> 社内、会社周りの清掃活動を従業員に指導する。 月に1度の清掃活動を実施。
資源リサイクル責任者	<ul style="list-style-type: none"> 資源リサイクルの促進 リサイクルした資源の総量データを集計
全従業員	<ul style="list-style-type: none"> 環境方針を理解し、環境への取り組みの重要性を自覚 環境経営システムの自主参加